

フィットネスクラブの働き方改革!

現場スタッフの業務改善、離職率の改善を実現するシステム

会員の継続をサポートする「ON DIARY(オンダイアリー)」



株式会社ジ・アイ 取締役
事業開発責任者
折下 恵太郎氏

**会員さま一人ひとりに
向き合う時間を生み出す**

「入会率を上げる」「退会者を減らす」や「優秀なスタッフを育成したい」。どのクラブでもこういった課題があると思います。解決方法として一人ひとりの会員さまの目的に合ったプログラムの提案と手厚いサポートができれば継続してくださると思います。でも、それでは運営効率が大きく落ちてしまふ。現場は忙しく、取り組みたくてもできないのが実状です。

また、この業界は、人に依存する部分が多く、優秀なスタッフの退職により、サービスが低下して、スタッフ教育を一からやり直すことも課題に感じていました。そこで、現場の負担を増やすことなく会員の継続支援を手厚くするシステムをつくらうと考えました。

**効率的な問診で丁寧な
ヒアリングを実現、会員さまとの
リレーションも深まる**

長年の経験から、会員さまの入会からの工程を「効果の実感」「習慣化」「自立」に分け、習慣化の「初期定着」ができれば、その後継続につながることが分かってきました。所定のデジタル問診に従うだけで会員の目標設定と行動目標習慣が効率よく作成できる「プログラム作成支援システム」によって、属人的なプログラム作成を排除し、サービスの均一化を実現。経験の浅いスタッフでも会員さまの食事と運動、生活そのものを変えて習慣化に導くための質の高いプログラム作成が可能になりました。

またアプリを使えば、クラブ外でも会員さまとつながりが維持でき、スタッフが会

員さまの日々の活動に対して激励のコメントを送るなど、モチベーションが維持されて、生活習慣の改善を実感してもらえるでしょう。

**ペーパーレス化で会員に
向き合う時間を創出**

このシステム最大の特徴でもある「会員マネジメントシステム」。会員さまの様々な情報を一元管理でき、効率的なフォローができるシステムです。会員ごとに来館頻度や目標達成率などを退会リスクポイントとして数値化。「晴・曇・雨」にカテゴライズすることで、フォローの優先順位を一目で把握することができます。また、クラブの経営指標を一元管理、見える化できるダッシュボード機能を活用することで、資料作成の時間を劇的に削減し、本来おこなうべき「会員に向き合う業務」に集中できます。

現場スタッフの「働き方」を変える

「ON DIARY」は、フィットネス業界の働き方を変えるプラットフォームになると思っています。特に、クラブ内の個人別成績表などのスタッフの評価が公平に見える化されることにより、スタッフ固有の教育課題が明確になり、早期戦力化も図ることができます。結果的にスタッフのモチベーションアップにつながることで、業界の大きな課題の一つでもある離職率の改善にもつながっています。今後は、総合クラブはもちろん、24時間ジム、ヨガスタジオなど、クラブの指標となる数値を改善し、売上はもちろん業務環境を劇的に改善するプラットフォームとして、非効率なクラブ運営を変えられるよう目指しています。



特徴
その4

退会リスクの高い会員も一目でわかり、すぐフォロー!

**会員データ
一元管理**



特徴
その5

評価の見える化で、モチベーションアップによる離職率改善!

**個人成績の
見える化**



※個人評価とは、入会率、継続率、退会率、プログラム作成など

特徴
その1

クラブ内外でも会員とつながり、会員のモチベーションをキープ!

アプリコミュニケーション機能

特徴
その2

入会者の最適な目標設定も、デジタル問診により経験問わず短時間・簡単に!

**プログラム
作成支援
機能**



ON DIARY

オンダイアリー

特徴
その3

クラブ数値の見える化で、資料作成の時間を劇的に削減!

**ダッシュボード
機能**

